



離床センサーの電源入れ忘れ対策



Q

離床センサーの電源を一旦OFFにして、その後電源を入れるのを忘れてしまいます。

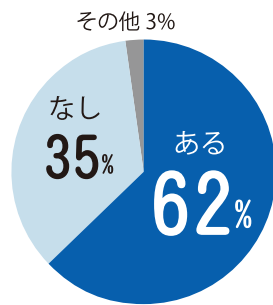
電源の入れ忘れは現場でよく聞くインシデントですね。他病院がどんな対策をしているか聞いてみましょう！



病院・施設にお聞きしました (テクノスジャパン独自アンケート)

Q. 離床センサーの電源を入れ忘れたことがありますか？

Q. どんな時に入れ忘れることがありますか？



半数以上の割合で、離床センサーの電源の入れ忘れの経験があるようです。

家族の訪問時にオフにし、その後入れ忘れていた。

入れ忘れ

介助時にオフにし、その後入れ忘れていました。

知らない間に電源がオフになっていました。



Q. 電源の入れ忘れに対し、何か対策は行っていますか？

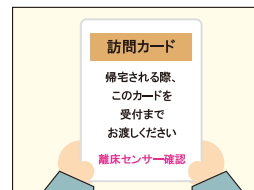
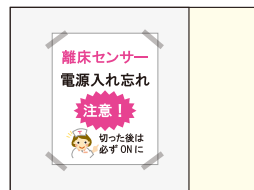
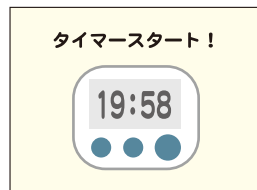
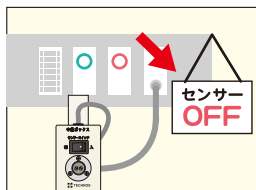
ON, OFF のパネルを作り、離床センサーがどのような状況かひと目で分かるようにしている。

家族訪問センサーをオフにした場合、タイマーを設定しアラームが鳴るとセンサーの電源を確認するようにしている。

扉の目につく場所に注意喚起の張り紙をする。

訪問されたお客様に対し、面会シートを作り、病室から帰る際、受付まで持ってきていただくようにする。

離床センサーを OFF したスタッフは他スタッフに共有するようにする。



便利機能 /

一時停止ボタンの活用

無線中継ボックス、ハイパー中継ボックスには一時停止機能があります！
(中継ボックスにはありません)

少しの間だけ、離床センサーを止めたい。

そんな時は、一時停止ボタンを押すと 5 分間停止（自動復旧）しますので、電源の入れ忘れがなく便利です！

5 分間停止後 自動復旧します！

